

業界初の賃貸契約の電子化(個人向け)導入から1年

株式会社レオパレス21(東京都中野区、社長:深山英世、以下:レオパレス21)は2015年11月24日より業界初となる個人向け電子契約サービスを開始し、このたび1周年を迎えました。個人向け電子契約サービスは、全国182店舗のレオパレスセンターにタブレット端末603台を導入し、お部屋探しアンケートのご記入(来店受付)から入居審査申込、賃貸契約等のご確認、ご署名をタブレットにて行っていただけるものとなります。

1周年を記念し、2015年1月から導入している法人向けサービス「Leo-sign(レオサイン)」とともに、改めて当サービス概要および利用実績についてお知らせいたします。特に個人向けサービスは、契約の76.5%を電子契約にて対応しております。

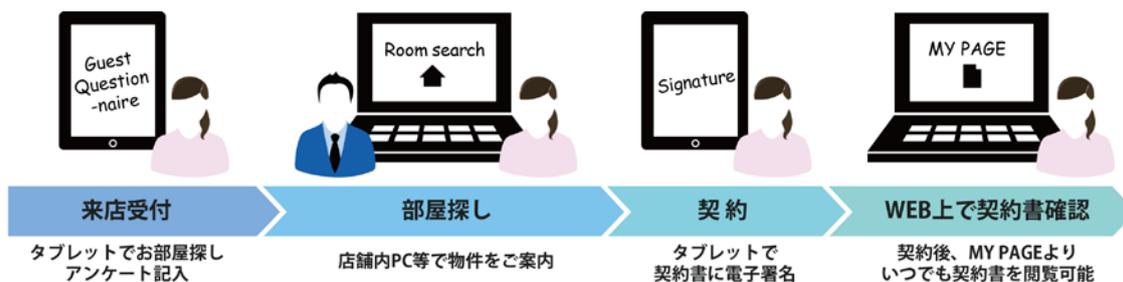
*2015年11月~2016年10月、電子対応可能な契約のうち

■ サービス概要および利用実績

	法人向け	個人向け
運営開始	2015年1月19日	2015年11月24日
対象契約	賃貸契約(法人)	賃貸契約(個人)
対象書面	賃貸契約、更新合意等	来店受付、賃貸契約、鍵引渡確認書等
利用実績*	契約件数 16,787件 登録企業 715社	契約件数 31,916件

*2016年10月末現在の賃貸契約実績

■ 賃貸契約の流れ(個人)



■導入のメリット

1. お客様の利便性向上

書面の電子化により各種書類のご確認が容易になるとともに、印字、押印の作業が不要となるため、お客様の利便性の向上につながります。また、入居者専用サイト「MY PAGE」を通じて、契約書(控)や申込書等のご確認が可能になります。

2. 作業効率の向上、コスト削減

印字、押印、システムへの入力、書類の郵送や保管等の各種業務が不要となるため、作業効率の向上および人件費等のコスト削減につながります。

3. 充実したコミュニケーションによる満足度向上

作業効率化により、従来業務に充てていた時間をコミュニケーションに充てることが可能となります。より深くお客様の要望を伺うことで、お客様満足度向上につながります。

4. ペーパーレスによる省資源化

書面の電子化により各種書類の印刷や店舗・倉庫等での保管が不要となるため、省資源化およびコスト削減につながります。

＜本件に関するお問い合わせ＞

株式会社レオパレス 21 広報・IRグループ TEL: 03-5350-0216

以上